

東京労働大学講座 特別講座

新型コロナウイルスと労働政策の未来

働き方改革推進法による長時間労働規制の中小零細企業への適用（4月）や大企業と派遣事業に対する同一労働同一賃金の施行（4月）、労働施策総合推進法等の改正によるパワーハラスメントに対する事業主の措置義務の施行（6月）など、2020年度は何層もの新たな労働政策の門出として出発するはずでした。ところが、これらの法制は予定どおり施行されたものの、パンデミックとなった新型コロナウイルス感染症により、誰も想像していなかったであろう事態となり、労働政策の分野でも緊急対策が続々と打ち出されることになりました。

本講座では働き方改革について改めて振り返るとともに、新型コロナウイルス感染症への緊急対策として打ち出されてきている政策の分析を通じて、今後の労働政策の展開の方向性について考えます。

講師



濱口 桂一郎（労働政策研究・研修機構 研究所長）

1983年労働省入省。労政行政、労働基準行政、職業安定行政等に携わる。欧州連合日本政府代表部一等書記官、衆議院次席調査員、東京大学客員教授、政策研究大学院大学教授等を経て、2008年8月労働政策研究・研修機構労使関係・労使コミュニケーション部門統括研究員、2017年4月から現職。

著書に『新しい労働社会』（岩波新書、2009年）、『日本の雇用と労働法』（日経文庫、2011年）、『若者と労働』（中公新書ラクレ、2013年）、『日本の雇用と中高年』（ちくま新書、2014年）、『日本の労働法政策』（労働政策研究・研修機構、2018年）などがある。

2020年 **8月20日（木）** 15時～17時

会場 TKP 市ヶ谷カンファレンスセンター ホール3 A

受講料 5,000円

お申込み

<https://www.jil.go.jp/kouza/tokubetsu/20200820/>

- ・会場での受講は50名様まで（先着順）
- ・WEBライブ配信での受講も事前のお申し込みが必要です



ライブ配信

- インターネット環境があればご自宅や職場など、どこからでも受講できます。
- テキストのダウンロード及び視聴に必要な URL は、開催前日までにメールにてご案内します。
- 質疑応答は会場受講者のみで、WEBライブ配信受講者からのご質問はできません。
- 開催後の録画配信（オンデマンド受講）は行いません。

会場

- 感染防止対策のため、通常よりも座席の間隔を空けた配置としております。
- **感染拡大により、会場開催を取り止める場合がございます。**
- 会場へのアクセス
 - ◇ JR 総武線 市ヶ谷駅 徒歩 2 分
 - ◇ 東京メトロ南北線 市ヶ谷駅 7 番出口 徒歩 1 分
 - ◇ 東京メトロ有楽町線 市ヶ谷駅 7 番出口 徒歩 1 分
 - ◇ 都営新宿線 市ヶ谷駅 4 番出口 徒歩 2 分

※A4 出口ではございませんのでご注意ください。



お問合せ先

独立行政法人 労働政策研究・研修機構 特別講座事務局

〒177-8502 東京都練馬区上石神井 4-8-23 Tel: 03-5903-6264

<https://www.jil.go.jp/kouza/qa/>